

よりよい藤城教育のために ～平成29年度 後期学校評価～

やわらかな春の日差しがうれしい季節になりました。今年度も残り少なくなり、子ども達は卒業・進級に向けて、1年間のまとめを頑張っています。

さて、12月には教育アンケートにご協力いただきありがとうございました。後期学校評価ではアンケートの結果とともに1年間の教育活動について振り返り、分析・考察を行いました。その年間評価を学校運営協議会において報告し、そこで話し合われた評価結果と改善

に向けた支援策を学校関係者評価として記載しております。

本紙面では、評価項目からいくつか取り上げ、前期との比較を含めた今年度の取組についての分析・考察、また今後の課題や改善点について報告いたします。

裏面には保護者アンケートの結果と自由記述欄のご意見を一部抜粋して掲載しております。この後期評価を来年度のよりよい藤城教育へとつなげてまいります。



確かな学力

今年度も、昨年度に引き続き研究主題を『互いに学び合う協働的な授業と情報活用能力を基にした生きる力の育成』、サブテーマを「協働学習を通して身に付けた力を生かして、主体的に学び合う集団をめざして」として取り組んできました。日々の授業においては、学習のめあてを明確にした問題解決学習、子ども達の意識の流れを大切に授業展開などを大切にして実践を進めてきました。また、他校よりも充実している ICT 機器を活用した主体的で協働的な学習にも意欲的に取り組んできました。

児童アンケートを見ると、「勉強はよくわかりますか」の項目で前期より評価が上がり、9割の児童が「勉強がわかる」と回答しています。また、主体的な学習の指標である「調べたり、考えたりして学習することが好きですか」の項目で、大きく評価が上がっています。



一方で、学校以外の勉強時間や宿題以外の学習について尋ねる項目では、前期より評価が下がっています。家庭学習（宿題以外の学習）をすることは、毎日くり返し学習することで基本的な力をつけることや、計画を立てたり、見通しを持って行動したりする力をつけることにつながります。学校では、4年生以上で自主学習に取り組むなどして、自学自習をする力をつけていきたいと考えています。ご家庭でも、家庭学習へのお声かけなど、よろしくお願いいたします。

豊かな心

本校では、人権教育や道徳教育、全校合唱やたてわりグループでの活動など日々の教育活動を通して豊かな心を育むよう取り組んできました。後期の児童アンケートでは「相手の気持ちを考えて行動する」「人が困っていたら助けてあげる」「学校のきまりをまもっている」の項目では8割以上の児童ができると回答していました。共によりよく生きるためには、すべての子どもが相手のよさを見付けようと努め、互いに協力し合い、共通して守るべきものはしっかりと身に付けていくことが大切です。

学校運営協議会では、豊かな心の育成のために「地域行事や見守りの更なる充実」「家庭や地域の大人が見本となる必要性」「人権意識を醸成する取組」などが重要であることが話し合われ、ご意見をいただきました。

これからも様々な課題に対し、学校・家庭・地域が連携して取り組み、子ども達を育てていきたいと思ひます。

健やかな体

「早寝・早起き・朝ご飯」はとても大切な要素であり、子ども達の健やかな体を育むためには欠かすことのできないものです。

後期アンケートの結果、朝食を食べる習慣は、とてもよく定着しています。朝食を食べることによって、一日しっかりと体を動かすことができますので、これからもよろしくお願いいたします。



一方、歯磨きについては、保護者、児童共に前期よりも数値が下がりました。学校でも、給食時間後のブラッシングタイムでの働きかけ、保健だよりや学年通信等でお知らせなどを継続しておこなってまいりますので、ご家庭でもお声かけをお願いいたします。また、就寝時刻が今年度前期から比べて、遅くなっています。早寝についてはご家庭での協力が欠かせません。心身ともにしっかりと成長することができるように、是非、声かけをお願いします。

地域のなかで育つ子ども

後期は、「オータムフェスタ」「総合防災訓練」「もちつき大会」に子ども達がスタッフとして参加しました。4年生の子ども達がスタッフとして参加したのは「総合防災訓練」が初めてでしたが、とても楽しそうに活動していました。総合的な学習の時間で防災のお話をしていただき、社会見学などでも取り組んでいたこともあり、意欲的に地域の方と一緒に訓練を受けたり、がんばったりする姿が見られました。

また、今年度は6年生が「藤城夏まつり」でひとつのブースを担当し、運営するという新しい取組を行いました。5年生のときのスタッフからステップアップし、より主体的に関わっていくことになり、生き生きと取り組んでくれていました。

今後も、生活科・総合的な学習の時間などとリンクし、地域に見守られるだけでなく、子ども達自身から地域に関わり、子どもたちの力を地域に活かしていく取組をさらに進めていきたいと思ひます。



子どもたちの今と未来のため、社会のあらゆる場で
『子どもを共に育む京都市民憲章』を实践しましょう！



平成29年度 後期保護者アンケート集計結果

平成29年12月実施

質問	後期						前期					
	よくできている	だいたいできている	AB評価	あまりできていない	できていない	わからない	よくできている	だいたいできている	AB評価	あまりできていない	できていない	わからない
子どもは、学習内容を理解し基礎的な学力を身につけている。	15%	75%	90%	8%	3%	0%	14%	71%	86%	11%	3%	0%
子どもは、話をしっかり聞いている。	13%	65%	77%	21%	2%	0%	13%	63%	76%	20%	4%	0%
子どもは、相手にわかるように話している。	10%	61%	70%	25%	4%	1%	8%	61%	69%	26%	4%	1%
学校は、わかりやすい授業づくりをすすめている。	20%	67%	87%	6%	0%	7%	19%	69%	88%	5%	2%	5%
子どもは、家庭学習の習慣を身につけている。	15%	59%	74%	20%	6%	0%	18%	54%	72%	23%	5%	0%
子どもは、読書の習慣を身につけている。	12%	36%	47%	35%	18%	0%	11%	33%	44%	39%	17%	0%
子どもは、正しい情報かどうかを判断する力を身につけている。	6%	63%	69%	20%	4%	8%	4%	60%	64%	25%	4%	7%
子どもは、楽しく学校に通っている。	48%	47%	95%	4%	1%	1%	47%	49%	96%	4%	0%	0%
子どもは、仲良く協力し合って学校生活を送っている。	30%	62%	92%	5%	0%	2%	31%	63%	93%	4%	0%	3%
子どもは、進んであいさつをしている。	14%	47%	61%	31%	5%	3%	14%	46%	60%	33%	4%	3%
子どもは、相手や場に応じた(望ましい)言葉づかいをしている。	8%	58%	66%	24%	5%	5%	10%	55%	65%	27%	6%	2%
子どもは、ルールを守り、マナーを身につけている。	13%	67%	80%	18%	2%	1%	15%	67%	82%	14%	3%	2%
子どもは、健康で体力をつけている。	41%	55%	96%	4%	0%	0%	38%	45%	83%	17%	0%	0%
子どもは、「早ね、早おき、朝ごはん」の習慣を身につけている。	31%	51%	82%	15%	3%	0%	33%	50%	83%	15%	1%	0%
子どもは、手洗いやうがいの習慣を身につけている。	21%	46%	67%	29%	3%	0%	23%	50%	73%	24%	3%	0%
子どもは、歯磨きの習慣を身につけている。	24%	53%	78%	20%	3%	0%	27%	56%	82%	16%	2%	0%
学級・学校だより、学校ホームページなどで学校の様子がわかる。	27%	63%	91%	6%	1%	2%	29%	62%	92%	6%	0%	2%
教職員に気軽に連絡や相談がしやすい。	23%	63%	86%	11%	1%	2%	26%	59%	85%	11%	2%	2%
学校行事に参加している。	19%	56%	75%	20%	5%	0%	16%	63%	79%	18%	2%	0%
学校・保護者・地域は、連携して子ども達を見守り育てている。	33%	59%	92%	5%	0%	3%	27%	66%	93%	4%	1%	2%
学校運営協議会が発行している「やまざくら通信」を読んでいる。	24%	48%	73%	19%	8%	1%	25%	49%	74%	19%	7%	1%
「学校運営協議会」の活動について知っている。	8%	36%	43%	36%	10%	11%	8%	38%	46%	37%	8%	8%
PTAや地域の行事に参加している。	16%	49%	65%	25%	10%	1%	14%	49%	63%	28%	8%	0%



自由記述欄より



●いつもお世話になっています。忘れ物が多いなど色々気になることはありますが、先生方に相談しやすいです。ありがとうございます。懇談会でもっと他の親子さんの気にしている事、工夫されていることなどお聞きしたいです。

●週1回の学年通信のおかげで、学校での取組、学習内容も伝わってくるので必ず目を通すようにしています。通信の内容を子どもに聞いたりもするのでコミュニケーションツールとしても役立っていると感じています。個人的には校長先生のお便り内容が勉強になったり、面白いと感じたりしています。親から見る子どもと、先生方から見えている子どもの姿の受け止め方の違い(良い意味で)を、先生方の通信やお便りから学ばせて頂いています。

●前期評価が若干厳しすぎるように感じましたが、相対的なものなのではないでしょうか。低い評価でやる気をなくしてしまうのではないかと心配です。低い評価をつけねばならないような状況になる前に本人へのフォローや保護者への注意喚起をもう少しいただけるとありがたいと思います。親も努力させたいと思っておりますし、子どもも努力したいとは思っているようです。ただその努力の仕方がわからないようで、よろしく願います。

●学区民体育祭や夏まつり、防災訓練等の行事にも校長先生をはじめたくさん先生方が参加しておられたりと休日に先生方が積極的に行事に参加されているのが本当に素晴らしいと思います。学校での生活以外の子どもたちの様子を先生方が見ておられるのも子どもたちにも良いことだと思います。他校の話聞いてもやはり藤城小の良さを感じる事ばかりです。保護者としても学校行事に積極的に参加しようと思います。今さら変更は大変かもしれませんが、下の子の幼稚園のお迎えがあるので参観日を年1回でも1～4時間目にしてもらえると嬉しいかなと思いました。自由参観もあるのですが、できるだけ参観にはいきたいと思うので。

※京都市では、来年度から3学期制が導入されます。今まで前期、後期の2回お渡しするだけだった「あゆみ」を年3回お渡しすることになります。また、それに伴って、学校行事や参観授業・懇談会の日程を見直すことを予定しております。アンケートで書いていただいている通り、保護者の方々から見る子どもと学校で見る子どもの姿には違う面があります。保護者の方々より密に情報を交換することで、地域・家庭・学校が一体となって、子どもたちを育てていくことができると考えております。来年度もよろしく願います。

♪地域の方から♪

●今年度も子どもたちが地域事業に参加協力してくれました。来年度もいろいろな事にチャレンジしてほしいですね！

●子どもたちの可能性を信じて色々な事にチャレンジさせていただいていると思います。運動会の全員ピラミッド、夏まつりの子どもだけのコーナーなど、子どもは良い経験をさせていただいていると思います。

●自分の町内の子どもとも話す機会がほとんどありませんが、学校と地域の連携行事やみまもりなどでたくさん子どもたちと接することができ、大変うれしく思います。学校が積極的に地域の方を受け入れて下さっているおかげで、子どもたちも安心して迎えてくれていると思います。「知っている大人」が学校にも地域にも増えることは子どもたちの安心安全な学校生活につながると思いますので、これからもどんどん交流の場を増やしていきたいです。

※地域の皆様からもたくさんご回答をいただき、子ども達や学校をあたたく見守ってくださっていることを改めて実感しました。ありがとうございました。

自由記述欄に、ご意見やご感想をたくさん寄せていただきありがとうございました。「毎日楽しく通学している」という内容の記述がたくさんあり、うれしく読ませていただきました。ご要望など、紙面の都合で一部しか掲載できませんでしたが、どれも貴重なご意見として今後の教育活動に活かしてまいります。